大規模直売所を核とした複合施設による中山間地農業の所得向上

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

農業産出額等の約4割を占める中山間地域は、人口減少による担い手不足や農業従事者の高齢 化が進んでいます。一方で、特色のある農畜産物などの豊かな資源を有しております。

その中山間地域の農畜産物を販売する場として、大消費地の都市部に直売所を整備することは、 中山間地域と都市部、さらには国内外ともつながる機会になり、地産地消・外商の拡大による中 山間地農業の所得向上に寄与する大変有効な手段であります。

こうした中山間地農業の所得向上の取り組みを実現するために、大変有効な支援事業であります「中山間地域所得向上支援事業」について、下記のとおり提言します。

【政策提言の具体的内容】

平成29年度補正予算において、中山間地域の特色を生かした多様な取り組みを支援する「中山間地域所得向上支援事業」の継続実施と十分な予算を確保し、併せて、中山間地農業の所得向上につながる市街化区域での大規模直売所の整備を事業対象にすることを提言します。

【政策提言の理由】

- ・ 中山間地域の厳しい現状を克服するためには、中山間地域の特色ある農畜産物や美しい景観、 食文化などの豊かな資源を活かして、地産地消・外商を拡大し、さらに、大消費地の都市部で の農畜産物を販売する直売所の整備などにより、都市部との交流を拡大することで、拡大再生 産につなげるといった好循環を生み出すことが必要です。
- ・ こうした中山間地域の特色を生かした多様な取り組みを、ソフト・ハードの両面から総合的に 支援するために、平成28年度の補正事業で創設された「中山間地域所得向上支援事業」は、県 土の大半を中山間地域で占める本県にとっては、大変有効な事業であります。
- ・ 現在、本県では、中山間地域の豊かな資源を活用し、地産地消・外商を拡大するとともに、 国内外からの観光客を呼び込むことで交流の拡大を目指す、「農」「食」「ふるさと」をキー ワードとした大規模直売所を核とした複合施設構想が計画されております。
 - この構想は、全国最大級の大規模直売所(延床面積2,500㎡)を核とし、特産品センターや、 ふるさと交流館、農家レストランなどを併設する複合施設を整備する計画となっており、中山 間地農業の所得向上につながるものと、大いに期待するところであります。
- ・ 今後も継続して、中山間地域の所得向上の取り組みを強力に後押しするため、平成29年度 の補正予算において、「中山間地域所得向上支援事業」の継続実施と十分な予算額の確保が必要 です。

併せて、中山間地域の所得向上につながる市街化区域での大規模直売所の整備を事業対象に することが必要です。